

令和7年7月29日（火）

第2庁舎4階大会議室

世田谷区地域包括支援センター運営協議会（令和7年度第1回）次第

1 開会

委員の委嘱について

2 報告

（1）令和6年度の実績等について

① あんしんすこやかセンターの令和6年度実績及び令和7年度事業計画について

（介護予防・地域支援課）[資料1]

② 令和6年度高齢者虐待対策の取組み

（高齢福祉課）[資料2]

③ 令和6年度高齢者孤立死の調査結果について

（高齢福祉課）[資料3]

④ 第9期世田谷区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の取組状況について

（高齢福祉課）[資料4]

⑤ 介護保険事業の実施状況について

（介護保険課）[資料5]

（2）その他

太子堂あんしんすこやかセンター等の移転について （介護予防・地域支援課）[資料6]

令和 7 年度世田谷区地域包括支援センター運営協議会委員名簿

区 分	氏 名	職（所属）等	備 考
学識経験者	和気 純子	東京都立大学人文社会学部教授	
	涌井 智子	東京都健康長寿医療センター研究所研究員	
	田中 富美子	田中法律事務所弁護士	
職能団体	吉川 尚男	世田谷区医師会理事	
	山口 潔	玉川医師会理事	
	村上 直弘	東京都世田谷区歯科医師会理事	
	栗屋 剛	東京都玉川歯科医師会理事	
	原田 由美子	世田谷薬剤師会理事	
	長富 範子	玉川砧薬剤師会理事	
	塩部 泰	世田谷区柔道整復師会 会長	
介護サービス等 事業者代表	相川 しのぶ	世田谷ケアマネジャー連絡会会長	
	山口 慶恵	世田谷区介護サービスネットワーク副代表	
	高橋 洋子	梅丘あんしんすこやかセンター職員	
	花尾 重之	二子玉川あんしんすこやかセンター職員	
介護保険 被保険者	遠藤 隆雄	世田谷区高齢者クラブ連合会副会長	
	川崎 恵美子	世田谷区民生委員児童委員協議会副会長	
地域活動 団体	金安 博明	世田谷区社会福祉協議会地域社協課長	
	渡邊 裕司	NPO 法人健康フォーラムけやき 2 1 理事長	
保険者	山戸 茂子	高齢福祉部長	

(敬称略)

あんしんすこやかセンターの令和6年度実績及び令和7年度事業計画について

1 あんしんすこやかセンターをとりまく概況等

(1) 区の人口の状況

	令和6年4月1日現在	令和7年4月1日現在
区の人口	920,616 人	926,103 人
高齢者人口	186,647 人 (人口比 20.2%)	190,476 人 (人口比 20.5%)
後期高齢者	107,263 人 (人口比 11.6%)	109,718 人 (人口比 11.8%)
地区別高齢者人口	1 地区平均 6,665 人 最多) 烏山地区 13,668 人 最少) 代沢地区 3,492 人	1 地区平均 6,802 人 最多) 烏山地区 13,866 人 最少) 代沢地区 3,482 人

(2) 職員数の状況

令和6年6月1日現在		令和7年6月1日現在	
249 人 (1 所平均 8.89 人)		259 人 (1 所平均 9.25 人)	
社会福祉士	92 (うち常勤 74)	社会福祉士	95 (うち常勤 74)
主任ケアマネ	46 (うち常勤 43)	主任ケアマネ	44 (うち常勤 40)
保健師又は看護師	56 (うち常勤 46)	保健師又は看護師	60 (うち常勤 54)
その他専門職(ケアマネ・精神保健福祉士等)	39 (うち常勤 27)	その他専門職(ケアマネ・精神保健福祉士等)	42 (うち常勤 21)
その他事務職員	16 (うち常勤 0)	その他事務職員	18 (うち常勤 0)

2 令和6年度の主な実績

(1) 包括的支援事業

① 総合相談支援

項目	説明	令和5年度	令和6年度
相談件数	予防給付関係を含まず	185,931 件	182,110 件
	予防給付関係を含む	227,853 件	223,268 件
	障害者、子育て等の相談	3,666 件	3,440 件
もの忘れ相談	認知症に関する相談	延べ 9,787 件	延べ 8,874 件
実態把握訪問	支援が必要な高齢者の把握	34,476 件	34,619 件
PR	いきいき講座、広報誌等	いきいき講座 188 回	いきいき講座 161 回
地域づくり活動	民生委員、町会・自治会等への訪問活動等	7,717 件	8,582 件
あんしん見守り事業	見守り相談、見守りボランティアの派遣	見守り相談 延べ 20,269 件	見守り相談 延べ 16,576 件

② 権利擁護

- ・権利擁護関係の相談件数 令和6年度 3,382件（令和5年度 3,084件）
- ・その他、資料2（虐待関係）、資料3（孤立死関係）を参照

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援

- ・地区包括ケア会議 令和6年度 979回（令和5年度 1,044回）
（ネットワーク構築、事例検討会、交流会等）
- ・ケアマネジャー支援（相談、ケア会議等）

（2）介護予防・日常生活支援総合事業

①一般介護予防事業

事業等		令和5年度		令和6年度	
		実施回数	参加人数等	実施回数	参加人数等
はつらつ介護 予防講座	介護予防・フレイル予防に取り組むきっかけとなる講座	586回	8,422人	573回	8,350人
まるごと介護 予防講座 （令和7年度 ～「楽しくはじ めるフレイル 予防講座」に 名称変更）	自分の健康を自分で管理する 「セルフマネジメント力」向上する講座	120回	1,277人	122回	1,341人
お口の元気ア ップ教室	お口のはたらき・清掃方法指導 等について学ぶ教室	64回	459人	64回	482人
介護予防講 演会	※令和6年度は、介護予防・ フレイル予防の普及啓発に 関する動画作成・配信（8本） を行った。（総視聴回数 4,060回）（令和7年度も配信 は継続している。）	1回	104人	0回（※）	0人（※）
区民参加型ワ ークショップ	「通いの場」の立ち上げに向け た研修等	3回	89人	3回	46人
いきいき体操 普及啓発実 施団体	世田谷いきいき体操を取り 入れながら活動している 自主活動団体数	—	39団体	—	41団体

②介護予防・生活支援サービス（令和7年度～「サービス・活動事業」に名称変更）

訪問型サービス		令和5年度	令和6年度
		実績人数	実績人数
指定相当訪問型サービス （従前の予防給付相当）	ホームヘルパーによる生活援助および身体的介助	25,818 人	25,812 人
指定生活援助サービス(サービス A 区独自基準)	ホームヘルパー等による 60 分以内の生活援助	880 人	787 人
支えあいサービス(サービス B 住民参加型)	住民等が簡易な家事援助を原則 30 分以内で実施	901 人	722 人
専門職訪問指導事業(サービス C 短期集中型) (令和7年度～「専門職訪問相談事業」に名称変更)	理学療法士や管理栄養士が訪問して生活改善のアドバイス等実施	205 人	117 人
計		27,804 人	27,438 人

通所型サービス		令和5年度		令和6年度	
		実績人数		実績人数	
指定相当通所型サービス （従前の予防給付相当）	日常生活上の支援・機能訓練を行う 3 時間以上のデイサービス	29,075 人		31,248 人	
指定運動器機能向上サービス(サービス A 区独自基準)	運動機能訓練を主とした 3 時間未満のデイサービス	172 人		130 人	
		実績件数	実績人数	実績件数	実績人数
地域デイサービス(サービス B 住民主体型)	住民・NPO 法人が定期的な「通いの場」で食事や介護予防を目的とした活動	705 回	3,423 人	893 回	4,165 人
介護予防筋力アップ教室(サービス C 短期集中型) (令和7年度～サブタイトル「～フレイル予防習慣化プログラム～」を追加)	自分の健康管理と筋力向上を目指す教室	420 回	2,101 人	432 回	2,097 人
計			34,771 人		37,640 人

(3) 認知症ケアの推進にかかる事業

項目	説明	令和5年度		令和6年度	
		訪問実数	訪問延数	訪問実数	訪問延数
認知症初期集中支援チーム事業	看護師、医師等の専門職からなる「認知症初期集中支援チーム」が定期的に家庭訪問（6ヶ月程度）し、集中的に支援を行う。	150人	665回	113人	419回 ※令和7年4月1日時点
もの忘れチェック相談会	地区型（各地区1回・計28回実施） ※1回あたり定員3人	81人		78人	
医師による認知症専門相談事業	医師による認知症専門相談を行い、認知症が疑われる高齢者や家族が医療による早期対応を図れるよう助言の機会とする。	9件		12件	
認知症家族のための心理相談	臨床心理士による個別相談を実施することにより、認知症の方を介護する家族の心理的負担の軽減を図る。	開催回数	参加者数	開催回数	参加者数
		10回	17人	9回	21人
アクション講座 （世田谷版認知症サポーター養成講座）	従来の「認知症サポーター養成講座」を、世田谷区認知症とともに生きる希望条例を踏まえて刷新した世田谷区独自の講座。	開催回数	参加者数	開催回数	参加者数
		109回	3,421人	102回	3,001人

(4) 地域ケア会議

・開催状況

区分	開催回数等		備考
	5 年度	6 年度	
地区版 地域ケア会議	151 回 (内訳) 会議A70回 会議B71回 会議C 3回	130 回 (内訳) 会議A65回 会議B58回 会議C 7回	・あんしんすこやかセンター主催 ・会議A～介護予防ケアマネジメントの質向上～2、3事例以上 ・会議B～困難事例等～年3事例以上 ・会議C～地域づくり・社会資源開発 ・その他～個別課題の分析・地域課題の抽出等
地域版 地域ケア会議	49 回	47 回	・地区課題の集積から地域課題を抽出し、課題解決に向けた検討を行うとともに、地区・地域では解決できない課題は問題提起する。 ・総合支所の地域ケア連絡会、地域合同包括ケア会議、介護予防ケアマネジメント事例検討会
全区版 地域ケア会議	1回	1回	・全区で取り組むべき課題の解決に向けた検討を行い、課題解決のために必要な取組みを明らかにし、政策の立案に向け、区に提言を行う。 ・地域保健福祉審議会を充てる - 令和6年度テーマ「金銭管理」

(5) 在宅医療・介護連携

① 在宅療養相談窓口（平成30年4月開設）

- ・相談件数 令和6年度 12,691件（令和5年度 12,708件）
- ・在宅療養・ACPガイドブック（令和2年度発行）

② 地区連携医事業（在宅医療・介護ネットワーク構築、事例検討、勉強会、区民向け講座等）

- ・毎月実施 うち1回は、全地区対象の地区連携医事業研修会
- ・区ホームページにて事業予定（カレンダー）を関係者へ情報提供

(6) 地域包括ケアの地区展開

① 福祉の相談窓口

- ・相談件数（あんしんすこやかセンター受付）

令和6年度 3,440件（令和5年度 3,666件）

3 令和7年度事業計画

- (1) 各あんしんすこやかセンターは、毎年度、事業計画を区へ提出する。内容は、事業ごとの前年度の取組実績と今年度の目標及び取組みである。

事業計画作成の目的は、「あんしんすこやかセンターが自らの現状や目標を認識し、何をすべきかを意識すること」及び「地域特性に応じた目標や取り組み事項を掲げることで、各センターの特色や強みを引き出すとともに、良い取組みを共有すること」である。

- (2) 事業計画は、介護予防・地域支援課、総合支所保健福祉課ほか関係課と協議し、各運営法人・各センターで作成している。
- (3) 令和7年度の事業計画では、評価での対象項目を考慮し、以下のとおりの項目としている。「昨年度の取組実績」の記載内容は、概ね、評価の回答に関する具体的な内容となる。

1	運営管理	6	認知症ケア推進
2	総合相談支援	7	あんしん見守り事業
3	権利擁護事業	8	在宅医療・介護連携
4	包括的・継続的ケアマネジメント	9	地域ケア会議
5	介護予防・日常生活支援総合事業	10	地域包括ケアの地区展開 (福祉の相談窓口)

- (4) スキルアップ会議において、前年度の取組みでの好事例を各センター間で共有、検討し、全体の底上げに役立てる。
- (5) 第1回運営協議会にて暫定版の「あんすこの風（昨年度実績報告書）」本編、別冊を本資料の別紙として配付しておりましたが、ペーパーレス化への取り組みを進めておりますので、今年度より第1回運営協議会での配付はいたしません。第2回運営協議会では、確定版の冊子が完成しておりますので、配付させていただきます。

令和 6 年度高齢者虐待対策の取組みについて

1. 高齢者虐待対策の取組み

(1) 高齢者虐待対策地域連絡会および高齢者虐待対策検討担当者会

- ① 連絡会（学識経験者、医師、弁護士、警察、民生委員などで構成）・・・年 1 回
- ② 担当者会（区職員、あんしんすこやかセンター職員、社会福祉協議会職員などで構成）・・・年 2 回

(2) 虐待対応ケア会議

- ・ 299 件の事例について、ケア会議を 583 回実施（過年度からの継続案件含む）。

(3) 一時生活援助施設の運営・・・利用実績 14 名（新規 11 名）うち虐待事例は 8 件

(4) 対応力向上を目指した事業者への研修

- ・ 研修は年 3 回実施（企画、運営は高齢者虐待対策検討担当者会）

【第 1 回】参加者数：70 名 動画視聴回数：220 回

講義：～困難事例から学ぶ～認知症の行動・心理症状の理解を深める

講師：野澤 宗央 氏（桜新町アーバンクリニック 医師）

実施方法：集合および動画配信

【第 2 回】参加者数：59 名 動画視聴回数：161 回

講義：経済的虐待の防止

講師：川崎 裕彰 氏（かわさき社会福祉士事務所 所長）

実施方法：集合および動画配信

【第 3 回】参加者数：37 名 動画視聴回数：120 回

講義：適切なケアを目指して～これって虐待？～

講師：高橋 智子 氏（東京都福祉保健財団 人材養成部 福祉人材養成室 権利擁護相談担当主査）

実施方法：集合および動画配信

(5) 普及啓発

区のおしらせ（令和 6 年 12 月 1 日号）にて、以下の記事を掲載



高齢者への虐待を防ぎましょう

●まずご相談ください

高齢者への次のような行為は、高齢者虐待になります。

- 暴力をふるう ●言葉や態度で精神的な苦痛を与える
- 財産や年金を勝手に使う ●介護や世話を行わない
- 性的行為を強要する

「こうした行為を受けている、または受けている疑いがある」「こうした行為をしてしまっているかも」というときは一人で悩まず、お住まいの地域の総合支所保健福祉課やあんしんすこやかセンターにご相談ください。

☎高齢福祉課 ☎5432-2412 FAX 5432-3085

●介護負担を減らしましょう

介護の疲れが、高齢者虐待の原因となる場合もあります。一人で悩まず、ケアマネジャーやあんしんすこやかセンター等に気軽にご相談ください。高齢者ご本人やご家族の状況に応じ、介護負担を軽減するお手伝いをします。

相談先／総合支所保健福祉課(世田谷 ☎5432-2850 FAX 5432-3049、北沢 ☎6804-8701 FAX 6804-8813、玉川 ☎3702-1894 FAX 5707-2661、砧 ☎3482-8193 FAX 3482-1796、烏山 ☎3326-6136 FAX 3326-6154)

2. 令和6年度の相談・通報実績

(1) 養護者による虐待

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
通報(件)	219	241	305	224
認定(件)	130	155	179	143
新規相談・通報受案件数			5年度	6年度
			305	224
相談・通報者 (重複有)	介護支援専門員	94	82	人
	介護保険事業所職員	15	15	人
	医療機関従事者（医師含む）	14	11	人
	近隣住民・知人	3	11	人
	民生委員	4	1	人
	被虐待者本人	6	3	人
	家族・親族	17	9	人
	虐待者自身	3	2	人
	区職員（あんしんすこやかセンター職員含む）	62	37	人
	警察	93	51	人
	その他・匿名・不明	5	5	人
	合計（延べ）	316	227	人

相談・通報を受けた事例の状況			5年度	6年度	
事実確認の状況	調査の結果	虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した事例	179	143	件
		虐待ではないと判断した事例	100	63	件
		虐待の判断に至らなかった事例	13	4	件
	事実確認調査を行っていない事例（明らかに虐待ではなく調査不要と判断したもの、今後調査を予定している又は検討中のもの）		13	14	件
内訳	虐待の種別・ 類型（重複有）	身体的虐待	99	81	件
		介護・世話の放棄、放任	53	31	件
		心理的虐待	83	68	件
		性的虐待	0	0	件
		経済的虐待	27	22	件
	被虐待者の 性別	男性	54	37	人
		女性	137	106	人
	被虐待者と 虐待者の関係 （被虐待者か ら見た続柄） （重複有）	夫	39	33	人
		妻	13	9	人
		息子	92	51	人
		娘	48	38	人
		息子、娘の配偶者	6	1	人
		兄弟姉妹	6	4	人
		孫	2	2	人
		その他・不明	3	8	人

令和6年度に虐待対応を行った事例			5年度	6年度	
			191	143	人
虐待への対応策	分離の有無	分離を行った事例	14	12	人
		分離していない事例	128	115	人
		対応検討中	10	3	人
		虐待判断時点で入院、別居等の状態	35	12	人
		その他(前年度からの継続含む)	4	1	人
		合計	191	143	人
	分離を行った事例の対応の内訳	契約による介護保険サービスの利用	8	4	人
		老人福祉法に基づくやむを得ない事由等による措置	2	0	人
		緊急一時保護	3	1	人
		医療機関への一時入院	0	4	人
		上記以外の住まい・施設等の利用	0	2	人
		虐待者を高齢者から分離（転居等）	1	1	人
		合計	14	12	人
	分離していない事例の対応の内訳（重複有）	養護者に対する助言・指導	47	51	人
		養護者が介護負担軽減のための事業に参加	3	5	人
		被虐待者が新たに介護保険サービスを利用	9	5	人
		ケアプランの見直し	33	34	人
		介護保険サービス以外のサービスを利用	6	4	人
		その他	4	12	人
		見守りのみ	53	37	人
		合計（延べ）	155	148	人
調査対象年度 末日での状況		対応継続	108	66	人
		終結	83	52	人
		合計	191	118	人

(2) 養介護施設従事者等による虐待

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
通報(件)	23	39	35	31
認定(件)	5	8	8	9

通報対応件数		5年度	6年度	
		35	31	件
通報を受けた 養介護施設・事業所の種別	特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）	9	12	件
	老人保健施設	1	3	件
	介護医療院・介護療養型医療施設	7	2	件
	（住宅型）有料老人ホーム	1	0	件
	（介護付き）有料老人ホーム	8	8	件
	小規模多機能型居宅介護等	3	2	件
	短期入所施設	1	0	件
	訪問介護等	1	1	件
	通所介護等	3	3	件
	居宅介護支援等	0	0	件
	サービス付き高齢者向け住宅	1	0	件
	合計	35	31	件
相談・通報者 （重複有）	介護支援専門員	1	2	人
	当該施設職員	10	8	人
	当該施設元職員	5	0	人
	施設・事業所の管理者	8	12	人
	医療機関従事者（医師含む）	0	0	人
	被虐待者本人	0	0	人
	家族・親族	9	1	人
	警察	0	3	人
	その他・匿名・不明	8	5	人
	合計（延べ）	41	31	人

事実確認の状況	調査の結果	虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した事例	8	9	件
		虐待ではないと判断した事例	10	14	件
		虐待の判断に至らなかった事例	12	2	件
	事実確認調査を行っていない事例（明らかに虐待ではなく調査不要と判断したもの、今後調査を予定している又は検討中のもの、都道府県に調査を依頼したもの）		5	6	件

虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した事例の内訳		5年度	6年度	
		10	10	件
虐待の種別・ 類型（重複有）	身体的虐待	6	5	件
	介護・世話の放棄、放任	1	2	件
	心理的虐待	1	2	件
	性的虐待	1	0	件
	経済的虐待	1	1	件
	合計（延べ）	10	10	件
被虐待者の性別	男性	2	2	人
	女性	7	8	人
	不明	1	0	人
虐待を行った 養介護施設等 の従事者 （重複有）	介護職	5	5	人
	看護職	1	0	人
	その他・不明	2	4	人
	合計（延べ）	8	9	人

令和7年7月29日
高 齢 福 祉 課

令和6年度(年間) 高齢者孤立死の調査結果

高齢者が誰にも看取られずに自宅で死亡し、死後3日を経過した以降発見されたもので、区及びあんしんすこやかセンターにて把握した件数を計上している。

1. 孤立死発見の状況

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性 別	男	16	14	16	8	5	59
	女	15	0	10	9	5	39
年 齢	65～69歳	3	0	3	5	0	11
	70～79歳	13	8	12	5	4	42
	80～89歳	13	6	9	5	5	38
	90歳以上	2	0	2	2	1	7
発見までの期間	3日目	2	1	3	2	1	9
	1週間以内	10	4	7	4	4	29
	2週間以内	7	1	7	6	3	24
	2週間以上	12	7	9	5	2	35
	不明	0	1	0	0	0	1
サービス 利用状況 (重複利用あり)	介護保険サービス	3	1	7	3	2	16
	その他のサービス	4	3	1	1	1	10
	なし	24	9	16	12	7	68
	不明	2	2	3	1	1	9
合計		31	14	26	17	10	98

割合

性 別	男	女	合計
人	59	39	98
%	60%	40%	100%

年 齢	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	合計
人	11	42	38	7	98
%	11%	43%	39%	7%	100%

発見までの期間	3日目	1週間以内	2週間以内	2週間以上	不明	合計
人	9	29	24	35	1	98
%	9%	30%	24%	36%	1%	100%

サービス 利用状況 (重複利用あり)	介護保険 サービス	その他の サービス	なし	不明	合計
人	16	10	68	9	103
%	16%	10%	66%	9%	100%

* 構成比は四捨五入しているため合計しても必ずしも100%とはならない

2. 発見までの期間とサービス利用状況

		3日目		1週間以内		2週間以内		2週間以上		不明	合計	
あり (重複利用あり)	介護保険サービス	7	7	8	6	4	3	2	0	0	21	16
	その他のサービス		2		5		1		2			10
なし		2		18		18		29		1	68	
不明		0		3		2		4		0	9	
合計		9		29		24		35		1	98	

3. 発見月の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	6	3	3	7	8	4	4	7	5	10	2	2	61
女	0	5	1	3	7	2	2	1	4	3	5	4	37
合計	6	8	4	10	15	6	6	8	9	13	7	6	98

4. 発見までの期間と最初に異変を感じた人

最初に 異変を感じた人 期間	3日目	1週間以内	2週間以内	2週間以上	不明	合計
身内	1	4	2	5		12
近隣	1	2	7	9		19
友人		3	2	4		9
大家		2	3	1		6
不動産会社・管理人		2	2	4		8
自治会役員						0
職場関係者						0
民生委員		2		1		3
支えあいサービス			1			1
生保CW			1	1		2
あんすこ		1	1	4		6
ケアマネジャー		1				1
ヘルパー	5	3	1			9
通所介護職員	1	1				2
配食サービス		1				1
安心コール		1		1		2
かかりつけ医関係		1	1	2		4
警備会社(見守り)		1				1
新聞配達		1	3	1		5
水道局		1		1		2
警察	1	1			1	3
宅配業者		1				1
区職員				1		1
	9	29	24	35	1	98

5. 年度別

令和2年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	19	8	16	13	13	69
	女	5	4	6	10	9	34
年齢	65～69歳	4	2	3	2	5	16
	70～79歳	11	8	11	7	4	41
	80～89歳	7	2	8	8	12	37
	90歳以上	2	0	0	6	1	9
合計		24	12	22	23	22	103

(月別)		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合計
性別	男	18	19	16	16	69
	女	5	10	9	10	34
合計		23	29	25	26	103

令和3年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	15	6	12	13	8	54
	女	3	5	6	6	4	24
年齢	65～69歳	3	0	4	5	2	14
	70～79歳	8	4	10	8	6	36
	80～89歳	5	3	3	4	4	19
	90歳以上	2	4	1	2	0	9
合計		18	11	18	19	12	78

(月別)		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合計
性別	男	14	20	8	13	55
	女	3	3	5	12	23
合計		17	23	13	25	78

令和4年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	18	9	8	11	8	54
	女	14	7	3	6	1	31
年齢	65～69歳	6	2	1	0	3	12
	70～79歳	13	6	4	9	2	34
	80～89歳	11	8	5	7	4	35
	90歳以上	2	0	1	1	0	4
合計		32	16	11	17	9	85

(月別)		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合計
性別	男	12	22	7	13	54
	女	4	14	6	7	31
合計		16	36	13	20	85

令和5年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	16	6	10	6	7	45
	女	10	1	7	2	6	26
年齢	65～69歳	2	2	4	0	0	8
	70～79歳	13	3	8	2	7	33
	80～89歳	7	2	4	4	3	20
	90歳以上	4	0	1	2	3	10
合計		26	7	17	8	13	71

(月別)		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合計
性別	男	15	11	9	10	45
	女	8	7	7	4	26
合計		23	18	16	14	71

令和6年度

		世田谷地域	北沢地域	玉川地域	砧地域	烏山地域	合計
性別	男	16	14	16	8	5	59
	女	15	0	10	9	5	39
年齢	65～69歳	3	0	3	5	0	11
	70～79歳	13	8	12	5	4	42
	80～89歳	13	6	9	5	5	38
	90歳以上	2	0	2	2	1	7
合計		31	14	26	17	10	98

(月別)		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	合計
性別	男	12	19	16	14	61
	女	6	12	7	12	37
合計		18	31	23	26	98